

(4) 主要事業の概要

水道施設の維持管理を行うとともに、老朽化対策及び耐震化の推進や「安心の蛇口」の整備などの建設改良工事を計画的に実施し、安全・安心、安定的な水道水の供給体制の整備に努めます。

また、持続可能な経営体制の構築に向けて、末端給水事業の関係市町等との水道事業の広域化・広域連携の推進や、県内の市町村等水道事業者への支援に取り組みます。

(消費税込み)

業 務 量 等	主 要 事 業		
	令和5年度要求	令和4年度当初	
給 水 戸 数	80,437戸	79,470戸	○水道事業改良費 2,141,912千円 ・施設、設備及び主要管路の老朽化対策 (小松原送水ポンプ更新工事等) ・施設及び主要管路の耐震化 ・有収率向上対策 ・水道施設の浸水対策(四ツ屋浄水場止水壁等) ・「安心の蛇口」の整備 ・施設の維持管理のための簡易研修設備の設置 ○広域化・広域連携の推進 65,971千円
年間総給水量	19,158千 ^m ³	19,279千 ^m ³	
1日平均給水量	52,344 ^m ³	52,819 ^m ³	
料 金 収 入	3,656,351千円	3,666,679千円	
建設改良費 (債務負担行為設定額)	2,163,929千円 (1,427,000千円)	2,477,383千円 (1,010,000千円)	

【水道事業(用水供給事業)】

(1) 収益的収支

(消費税込み、損益は税抜き)

区 分	令和5年度 要求額(A)	令和4年度 当初予算額(B)	差 引	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収 入	1,517,967千円	1,513,701千円	4,266千円	100.3%
支 出①	1,427,186千円	1,425,949千円	1,237千円	100.1%
差 額 (損 益)	90,781千円 (31,042千円)	87,752千円 (25,944千円)	3,029千円 (5,098千円)	103.5% (119.7%)

(2) 資本的収支

(消費税込み)

区 分	令和5年度 要求額(A)	令和4年度 当初予算額(B)	差 引	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収 入	422,000千円	215,000千円	207,000千円	196.3%
支 出②	838,953千円	873,053千円	△ 34,100千円	96.1%
差 額	△ 416,953千円	△ 658,053千円	241,100千円	63.4%
支出総計①+②	2,266,139千円	2,299,002千円	△ 32,863千円	98.6%

(3) 要求のポイント

[収益的収支]

収入については、閏年により供給量が増加するため、増額計上しました。

支出については、浄水場運転管理業務に係る委託料や、末端給水事業と同様、動力費、薬品費が増加することなどから、増額計上しました。

[資本的収支]

収入については、耐震化、老朽化対策等の工事に係る企業債借入額が増加するため、増額計上しました。

支出については、施設・管路の耐震化関連工事が増加するものの、老朽化対策関連工事等が減少することから、減額計上しました。